

イ ズ ム ISM

No. 7
2026. 6

特集：図書館のバリアフリー

多様性が求められる昨今、図書館では様々なサービスを行なっています。その一環として図書館が取り組んでいるバリアフリーサービスについてご紹介します。



南荻窪・下井草・今川図書館は、3つの会社がグループで運営しています。この3館のことをもっと知ってもらえるように、広報誌『ISM』（イズム）ができました。

発行 杉並区立 南荻窪図書館・下井草図書館・今川図書館
(TRC・丸善・大星 すぎなみグループ)

1. バリアフリー映画会

聴覚や視覚に不自由のある方も楽しめるよう、字幕と音声ガイド付きの映画上映会を毎年9月頃開催しています。ハンディキャップのある方のための優先席もご用意しています。



バリアフリー in 南荻窪図書館

南荻窪図書館のバリアフリーについてご紹介

3. 大活字本コーナー

大活字本とは、視力の弱い方や高齢で文字を読みづらい方にも読みやすいよう、大きな文字で作られた本です。小説を中心に新旧さまざまな作品を揃えています。



4. 授乳室

赤ちゃんと一緒に来館される保護者の方のために、2階に授乳室をご用意しています。おむつ交換や授乳が必要な際も、安心してご利用いただけます。
※東京都の「赤ちゃん・ふらっと」に登録しています。



読書の楽しみを届ける

下井草図書館の取り組み



下井草図書館は、誰もが読書を楽しめる環境をつくるため、読書バリアフリーを推進しています

文字が小さくて読めない……

文章の次の行がわからなくなっちゃう……



拡大読書器は、文字を大きくしたり、画面の色を変えたりすることができます。スタンドルーペ(拡大鏡)もあり、誰でも自由に使うことができます。



リーディングトラッカーは、読んでいる行に視点が集中できるので、1行ずつ読み進めることができます。



館内で利用できる老眼鏡、ルーペなどの読書支援用品をカウンターに用意しています。

わたしにとって読みやすい本はある？



布のえほん、点字つきえほん、LLブック、大活字本、多言語の本などのバリアフリー図書がご利用できます。下井草図書館の「りんごのたな」は2階にあります。



りんごのたなは、子どもに読書の楽しみを持ってもらうために、さまざまな形式の本を集めた棚です。杉並区の図書館でも棚の設置が広がっています。(※▽)

このほかにも、バリアフリー映画会やポッチャ体験会などのバリアフリーイベントをひらいております。ぜひご参加ください。

図書館で学べる日本語講座



南荻窪・下井草・今川図書館の3館が共催で行った事業です。日本語初心者の方でも、やさしい日本語で図書館の使い方が学べて、ご希望の方はその場で図書館カードを作ることもしました。



今川図書館の バリアフリーの取り組み

今川図書館では、日本語講座などのイベントの他、拡大読書器（※区内全館設置）やみんなの棚、触って楽しめる布絵本など、幅広い方に図書館を楽しんでいただける取り組みをしております。



いまがわん

点字を知ろう～視覚障害者支援総合センターの方との交流会～

杉並視覚障害者支援総合センターの方をお招きして、当事者の体験談を伺います。点字を実際に打つワークショップも開催。イベントに伴い、点字に関連したグッズの展示も行っています。



IBBY 選定バリアフリー児童図書 2023



2年に1度行われるJBBY（日本国際児童図書評議会）が開催する「IBBY 選定バリアフリー児童図書コレクション巡回展示」に2023年度に参加しました。同コレクションの展示を2週間にわたって行いました。